

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成17年6月16日(2005.6.16)

【公開番号】特開2003-94757(P2003-94757A)

【公開日】平成15年4月3日(2003.4.3)

【出願番号】特願2001-345083(P2001-345083)

【国際特許分類第7版】

B 4 1 J 21/00

G 0 6 F 3/12

【F I】

B 4 1 J 21/00 Z

G 0 6 F 3/12 N

【手続補正書】

【提出日】平成16年9月8日(2004.9.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】情報処理装置及びその表示方法

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

印刷装置に送信すべき印刷データを生成する情報処理装置であつて、

同一原稿を複数の出力媒体へ印刷する印刷モードを指定するモード指定手段と、

前記印刷モードが指定された場合に、前記複数の出力媒体のそれぞれに対する印刷設定をジョブ設定として設定する設定手段と、

前記設定手段で設定された複数のジョブ設定のうち、いずれのジョブ設定における印刷結果をプレビューするかを選択する選択手段と、

前記選択手段により選択されたジョブ設定に基づき、当該出力媒体への印刷結果をプレビューとして表示すべく制御する表示制御手段とを有することを特徴とする情報処理装置。

【請求項2】

前記複数の出力媒体は、O H P フィルム及び用紙であることを特徴とする請求項1記載の情報処理装置。

【請求項3】

前記表示制御手段は、前記印刷設定を編集するためのユーザインタフェイスを表示させ、該ユーザインタフェイスを介して編集された印刷設定に基づき、前記出力媒体への印刷結果をプレビューとして表示すべく制御することを特徴とする請求項1記載の情報処理装置。

【請求項4】

前記選択手段は、前記設定手段で設定された複数のジョブ設定における印刷結果をプレビューすることを選択可能であり、

前記表示制御手段は、前記選択手段により複数のジョブ設定における印刷結果をプレビ

ユーすることが選択されている場合に、前記複数のジョブ設定に基づき、複数の出力媒体への印刷結果をプレビューとして表示すべく制御することを特徴とする請求項1乃至3のいずれかに記載の情報処理装置。

【請求項5】

アプリケーションにより生成された描画コマンドを中間データに変換して記憶する記憶手段と、

印刷実行時に、前記記憶手段に記憶されている中間データを読み出し、前記複数の出力媒体に対する印刷設定にあわせて印刷設定の指示を切り替えて、プリンタドライバで印刷データを生成する印刷データ生成手段とを更に有することを特徴とする請求項1乃至4のいずれかに記載の情報処理装置。

【請求項6】

印刷装置に送信すべき印刷データを生成する情報処理装置の表示方法であって、

同一原稿を複数の出力媒体へ印刷する印刷モードを指定するモード指定工程と、

前記印刷モードが指定された場合に、前記複数の出力媒体のそれぞれに対する印刷設定をジョブ設定として設定する設定工程と、

前記設定工程で設定された複数のジョブ設定のうち、いずれのジョブ設定における印刷結果をプレビューするかを選択する選択工程と、

前記選択工程で選択されたジョブ設定に基づき、当該出力媒体への印刷結果をプレビューとして表示すべく制御する表示制御工程とを有することを特徴とする情報処理装置の表示方法。

【請求項7】

前記複数の出力媒体は、OHPフィルム及び用紙であることを特徴とする請求項6記載の情報処理装置の表示方法。

【請求項8】

前記表示制御工程は、前記印刷設定を編集するためのユーザインターフェイスを表示させ、該ユーザインターフェイスを介して編集された印刷設定に基づき、前記出力媒体への印刷結果をプレビューとして表示すべく制御することを特徴とする請求項6記載の情報処理装置の表示方法。

【請求項9】

前記選択工程は、前記設定工程で設定された複数のジョブ設定における印刷結果をプレビューすることを選択可能であり、

前記表示制御工程は、前記選択工程で複数のジョブ設定における印刷結果をプレビューすることが選択されている場合に、前記複数のジョブ設定に基づき、複数の出力媒体への印刷結果をプレビューとして表示すべく制御することを特徴とする請求項6乃至8のいずれかに記載の情報処理装置の表示方法。

【請求項10】

アプリケーションにより生成された描画コマンドを中間データに変換して記憶する記憶工程と、

印刷実行時に、前記記憶工程で記憶された中間データを読み出し、前記複数の出力媒体に対する印刷設定にあわせて印刷設定の指示を切り替えて、プリンタドライバで印刷データを生成する印刷データ生成工程とを更に有することを特徴とする請求項6乃至9のいずれかに記載の情報処理装置の表示方法。

【請求項11】

同一原稿を複数の出力媒体へ印刷する印刷モードを指定するモード指定手順と、

前記印刷モードが指定された場合に、前記複数の出力媒体のそれぞれに対する印刷設定をジョブ設定として設定する設定手順と、

前記設定手順で設定された複数のジョブ設定のうち、いずれのジョブ設定における印刷結果をプレビューするかを選択する選択手順と、

前記選択手順で選択されたジョブ設定に基づき、当該出力媒体への印刷結果をプレビューとして表示すべく制御する表示制御手順とをコンピュータに実行させるためのプログラ

ム。

【請求項 1 2】

前記表示制御手順は、前記印刷設定を編集するためのユーザインタフェイスを表示させ、該ユーザインタフェイスを介して編集された印刷設定に基づき、前記出力媒体への印刷結果をプレビューとして表示すべく制御することを特徴とする請求項1_1記載のプログラム。

【請求項 1 3】

前記表示制御手順は、プレビューする出力媒体を選択するためのユーザインタフェイスを表示させ、選択した出力媒体への印刷結果をプレビューとして表示すべく制御することを特徴とする請求項1_1記載のプログラム。

【請求項 1 4】

前記選択手順は、前記設定手順で設定された複数のジョブ設定における印刷結果をプレビューすることを選択可能であり、

前記表示制御手順は、前記選択手順で複数のジョブ設定における印刷結果をプレビューすることが選択されている場合に、前記複数のジョブ設定に基づき、複数の出力媒体への印刷結果をプレビューとして表示すべく制御することを特徴とする請求項1_1乃至1_3のいずれかに記載のプログラム。

【請求項 1 5】

アプリケーションにより生成された描画コマンドを中間データに変換して記憶する記憶手順と、

印刷実行時に、前記記憶手順で記憶された中間データを読み出し、前記複数の出力媒体に対する印刷設定にあわせて印刷設定の指示を切り替えて、プリンタドライバで印刷データを生成する印刷データ生成手順とを更に有することを特徴とする請求項1_1乃至1_4のいずれかに記載のプログラム。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 1】

【発明の属する技術分野】

本発明は、印刷装置に送信すべき印刷データを生成する情報処理装置及びその表示方法に関するものである。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

本発明は、上記課題を解決するためになされたものであり、印刷プレビュー時に、複数の出力媒体のそれぞれに対するジョブ設定のうち、いずれのジョブ設定における印刷結果をプレビューするかを選択し、選択されたジョブ設定に基づき、当該出力媒体への印刷結果をプレビューとして表示することを目的とする。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するために、本発明は、印刷装置に送信すべき印刷データを生成する情報処理装置であって、同一原稿を複数の出力媒体へ印刷する印刷モードを指定するモード指定手段と、前記印刷モードが指定された場合に、前記複数の出力媒体のそれぞれに対する印刷設定をジョブ設定として設定する設定手段と、前記設定手段で設定された複数のジョブ設定のうち、いずれのジョブ設定における印刷結果をプレビューするかを選択する選択手段と、前記選択手段により選択されたジョブ設定に基づき、当該出力媒体への印刷結果をプレビューとして表示すべく制御する表示制御手段とを有することを特徴とする。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

また、上記目的を達成するために、本発明は、印刷装置に送信すべき印刷データを生成する情報処理装置の表示方法であって、同一原稿を複数の出力媒体へ印刷する印刷モードを指定するモード指定工程と、前記印刷モードが指定された場合に、前記複数の出力媒体のそれぞれに対する印刷設定をジョブ設定として設定する設定工程と、前記設定工程で設定された複数のジョブ設定のうち、いずれのジョブ設定における印刷結果をプレビューするかを選択する選択工程と、前記選択工程で選択されたジョブ設定に基づき、当該出力媒体への印刷結果をプレビューとして表示すべく制御する表示制御工程とを有することを特徴とする。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0150

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0150】

【発明の効果】

以上説明したように、本発明によれば、印刷プレビュー時に、複数の出力媒体のそれぞれに対するジョブ設定のうち、いずれのジョブ設定における印刷結果をプレビューするかを選択し、選択されたジョブ設定に基づき、当該出力媒体への印刷結果をプレビューとして表示することができる。